

2026年3月期 第3四半期

決算説明資料

FY2025 Q3 (2025年4月1日～2025年12月31日)

株式会社スクロール

証券コード：8005（東証プライム）



1. 2026年3月期 第3四半期決算概要 P.2
2. 2026年3月期 通期業績予想 P.12
3. Appendix P.15
 - ・ 事業概要
 - ・ 会社概要

2026年 3 月期 第 3 四半期決算概要

ハイライト【連結】

増収減益

- ・ソリューション事業の成長により増収も、通販事業が苦戦し、減益。
- ・第3四半期において、eコマース事業の不採算事業撤退に伴う特別損失を計上。

(単位：百万円)

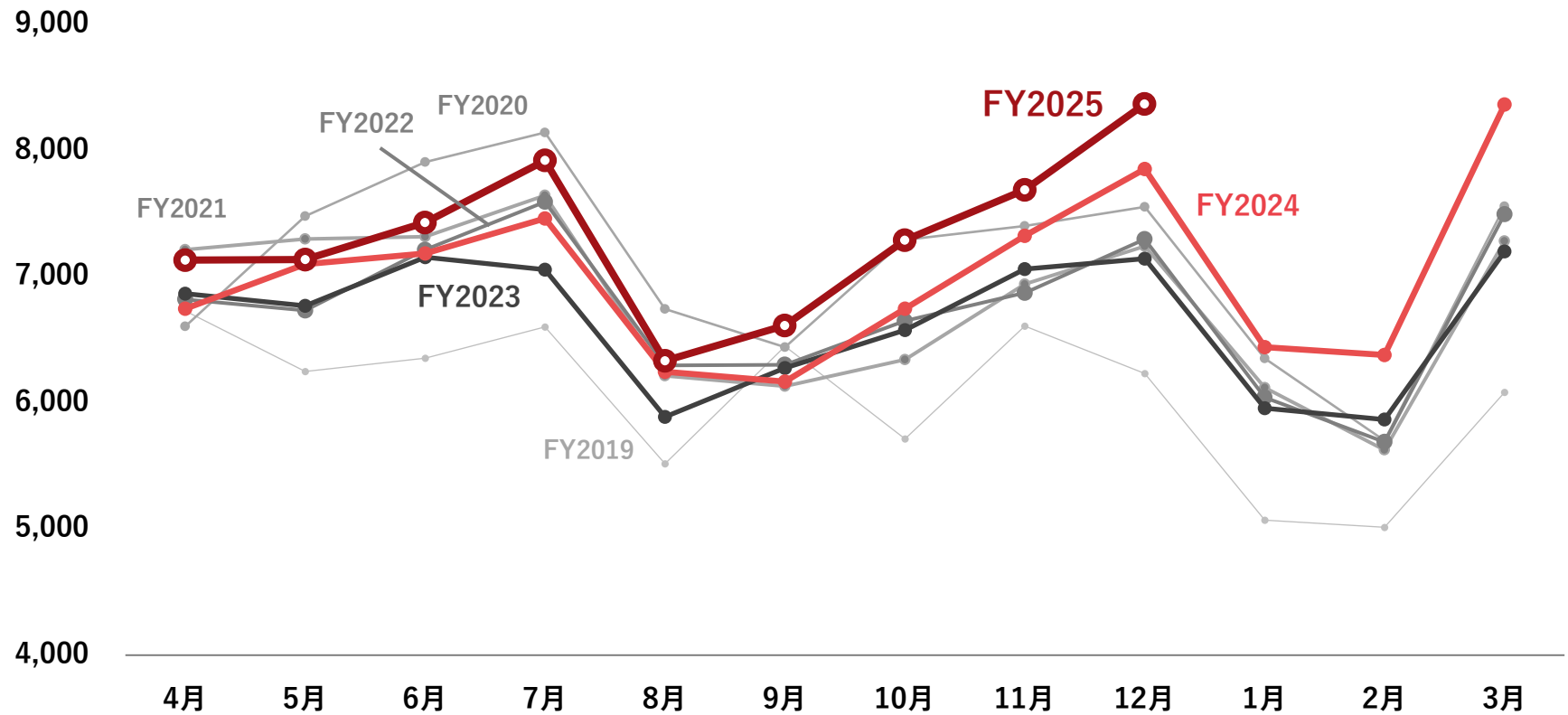
| | 2025年3月期 第3四半期 実績 | 2026年3月期 第3四半期 実績 | 対 前年同期実績 増減額 | 増減率 |
|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------|--------|
| 売上高 | 62,842 | 65,920 | +3,077 | +4.9% |
| 営業利益 (営業利益率) | 5,442 (8.7%) | 4,727 (7.2%) | △714 | △13.1% |
| 経常利益 (経常利益率) | 5,734 (9.1%) | 5,063 (7.7%) | △671 | △11.7% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 3,885 | 2,151 | △1,734 | △44.6% |
| 1株当たり四半期純利益 | 113.09円 | 62.42円 | △50.67円 | — |

※のれんの減損損失及び事業整理損失引当金繰入額等として1,551百万円（2Q：699百万円、3Q：851百万円）を特別損失として計上しております。

月次売上高の推移【連結】

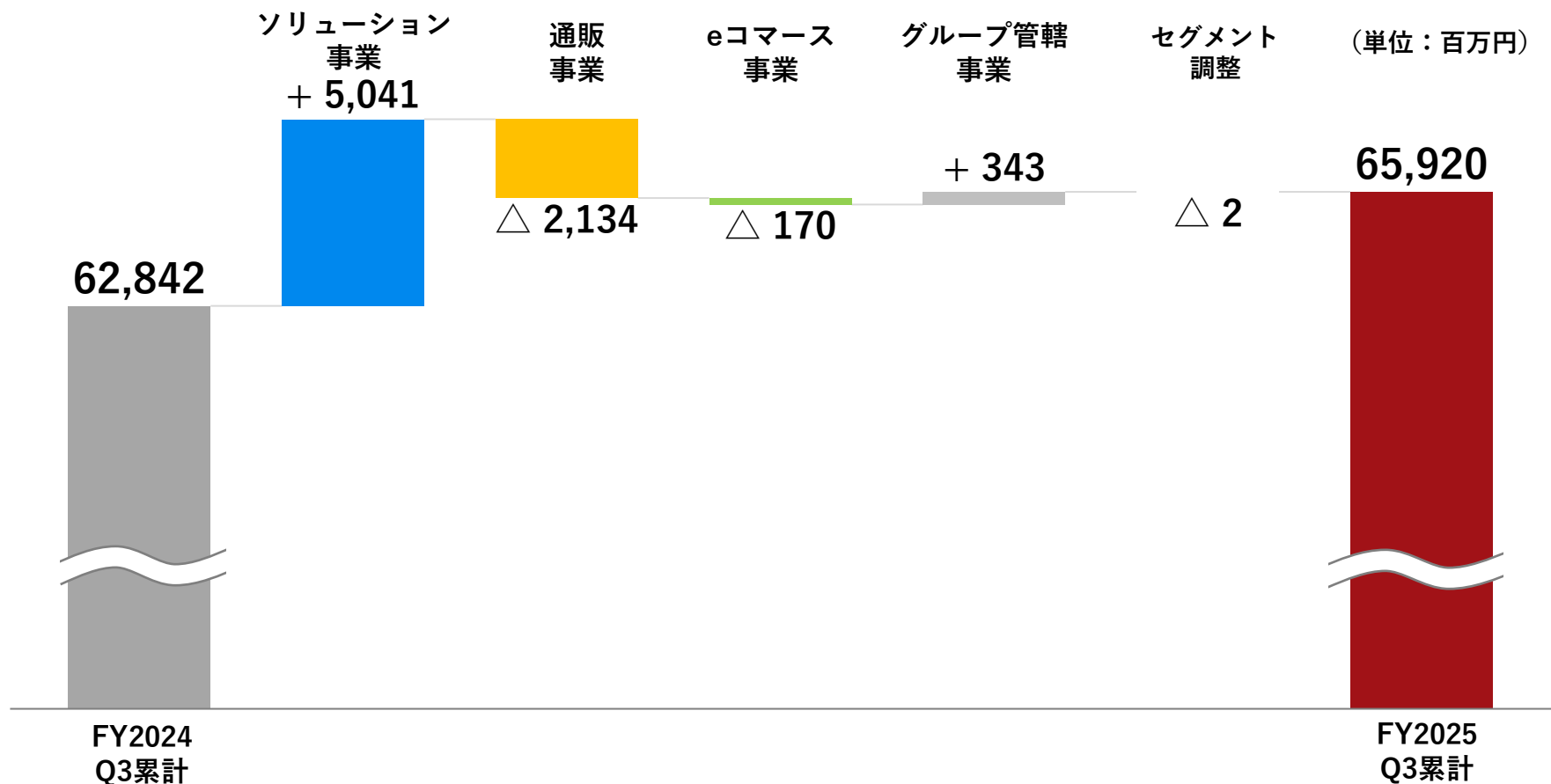
- 月次売上高は、前期を上回る水準で推移。

(単位：百万円)



売上高の増減分析【連結】

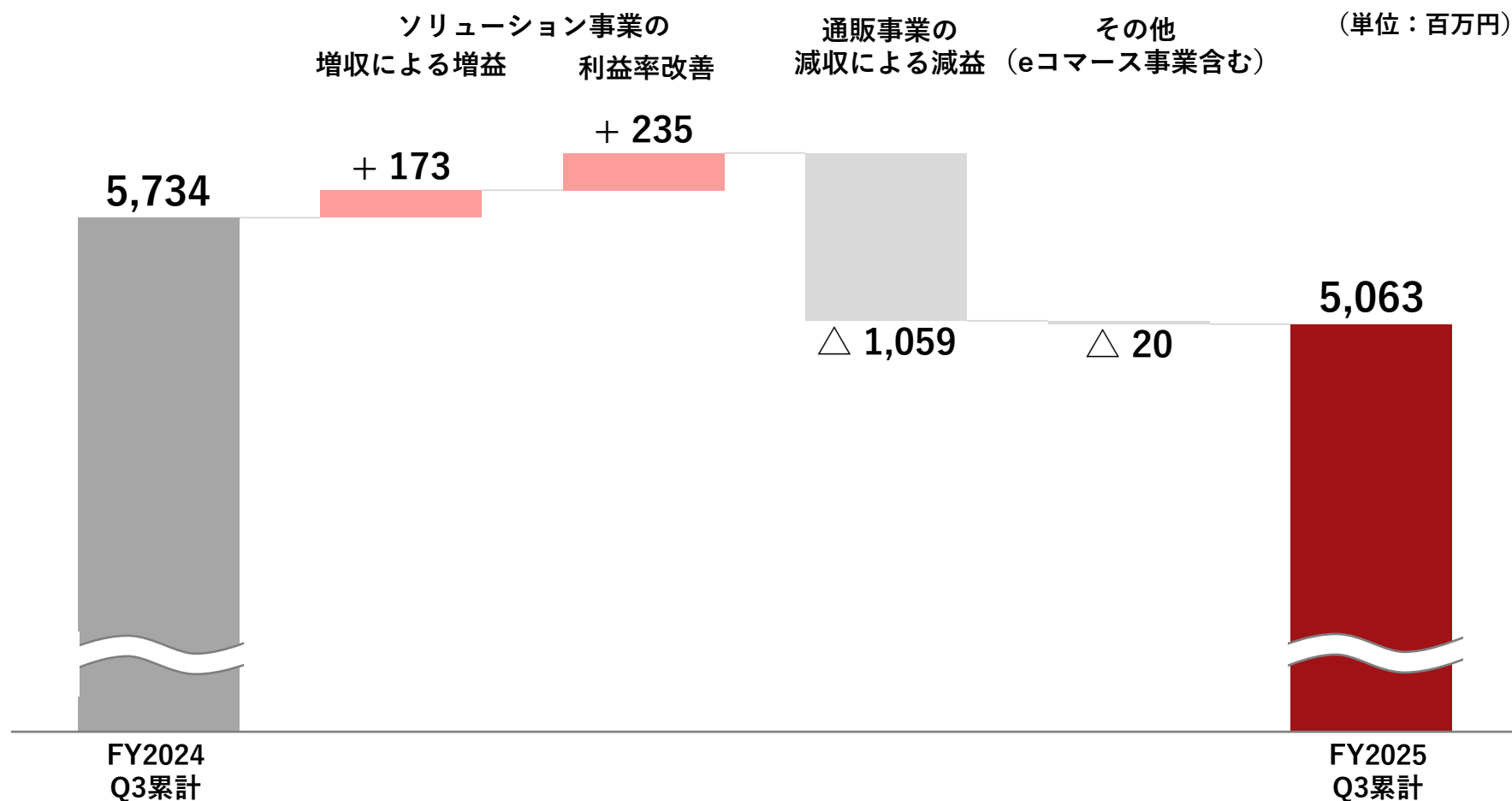
- ・通販事業が苦戦するなか、ソリューション事業が成長を牽引し、連結全体では増収。



※ 当期（FY2025）より報告セグメント区分を一部変更しております。（FY2024までグループ管轄事業に含まれていた一部海外子会社を通販事業に移管。）

経常利益の増減分析【連結】

- ソリューション事業は増収および利益率が改善し増益。
- 通販事業は物価高や天候不順の影響を受け、受注獲得に苦戦し減益。



セグメント別業績【2026年3月期 第3四半期累計実績】

(単位：百万円)
※ ()内は前年同期比

売上高

セグメント利益

ソリューション事業

27,626
(+22.3%)1,184
(+52.5%)

増収増益

各種サービスが堅調に推移
決済代行も貸倒引当金比率が
改善傾向

通販事業

28,386
(△7.0%)3,695
(△22.3%)

減収減益

物価高や天候不順の影響を受け、
受注獲得に苦戦
収益性の維持に注力

eコマース事業

10,712
(△1.6%)122
(+124.6%)

減収増益

事業リストラの完遂に注力

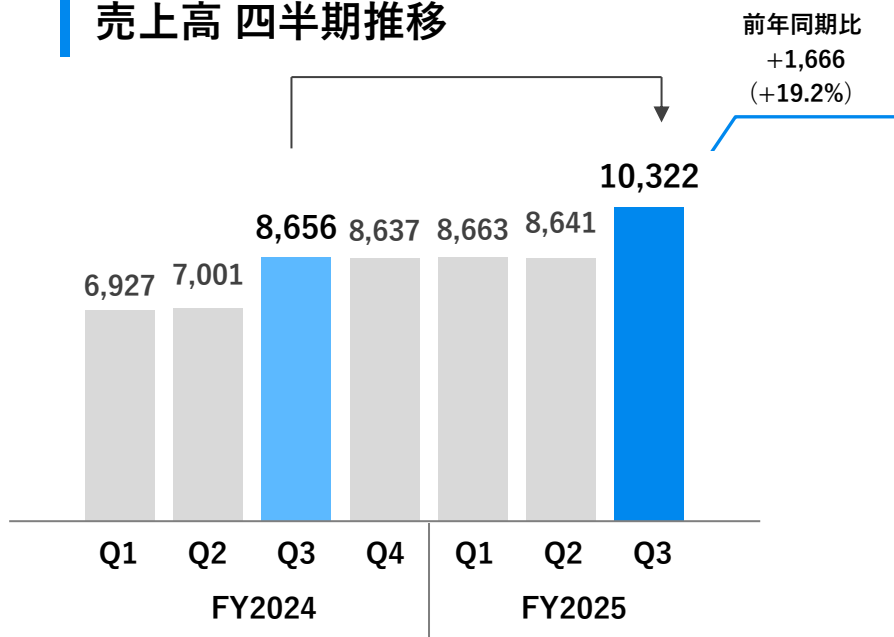
※ 当期（FY2025）より報告セグメント区分を一部変更しております。（FY2024までグループ管轄事業に含まれていた一部海外子会社を通販事業に移管。）
前期比較につきましては、前年数値を変更後の報告セグメントに組み替えた数値で比較しています。

ソリューション事業セグメント

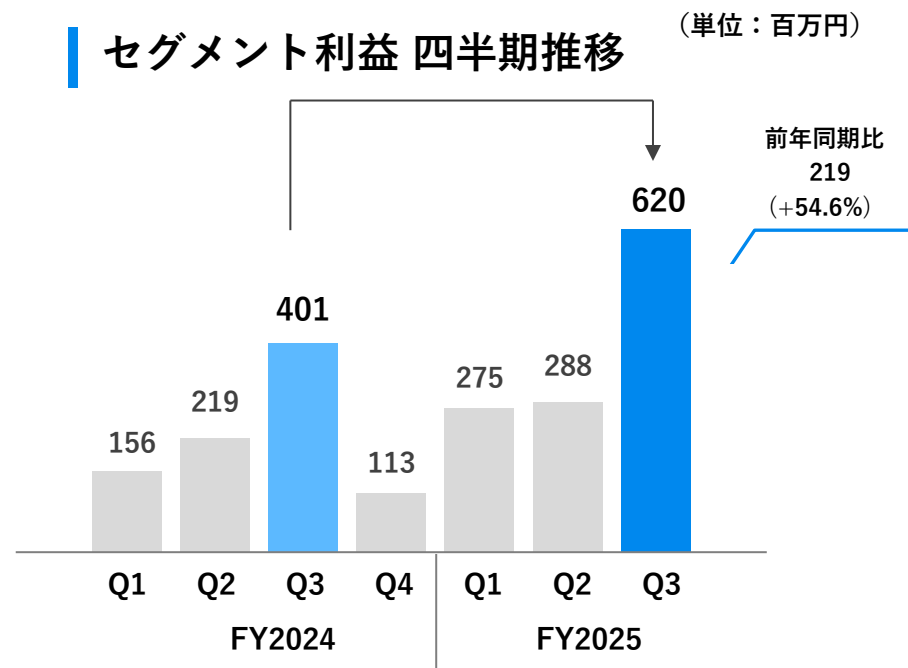
- 物流代行、マーケティングサポート等の各種サービスが伸長し増収増益。
- 決済代行は債権回収および管理を強化し、収益性が改善。

| | | | |
|-------|----------|-----------|----------------|
| 第3四半期 | 売上高： | 27,626百万円 | (前年同期比 +22.3%) |
| 累計期間 | セグメント利益： | 1,184百万円 | (前年同期比 +52.5%) |

売上高 四半期推移



セグメント利益 四半期推移

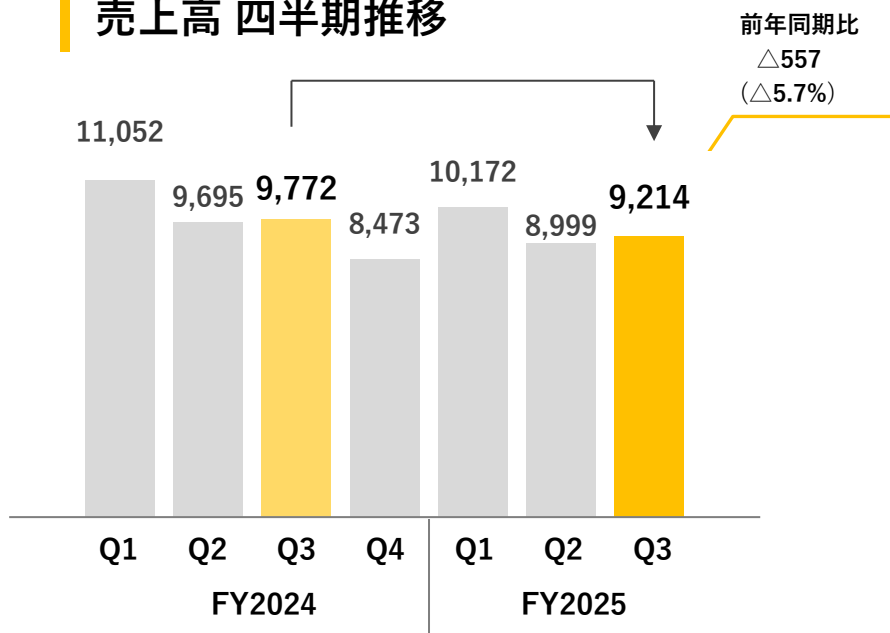


通販事業セグメント

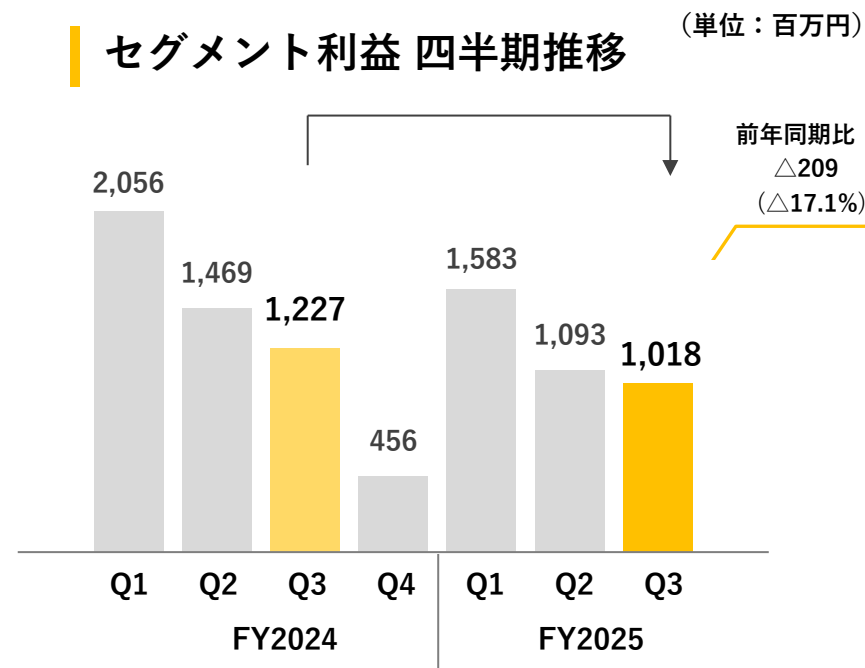
- 食料品を中心とした物価高や天候不順の影響を受け、受注獲得に苦戦。
- 在庫コントロールや販促費抑制などの事業効率化を推進。

| | | | |
|---------------|----------|-----------|-----------------------------|
| 第3四半期 累計期間 | 売上高： | 28,386百万円 | (前年同期比 $\triangle 7.0\%$) |
| | セグメント利益： | 3,695百万円 | (前年同期比 $\triangle 22.3\%$) |

売上高 四半期推移



セグメント利益 四半期推移



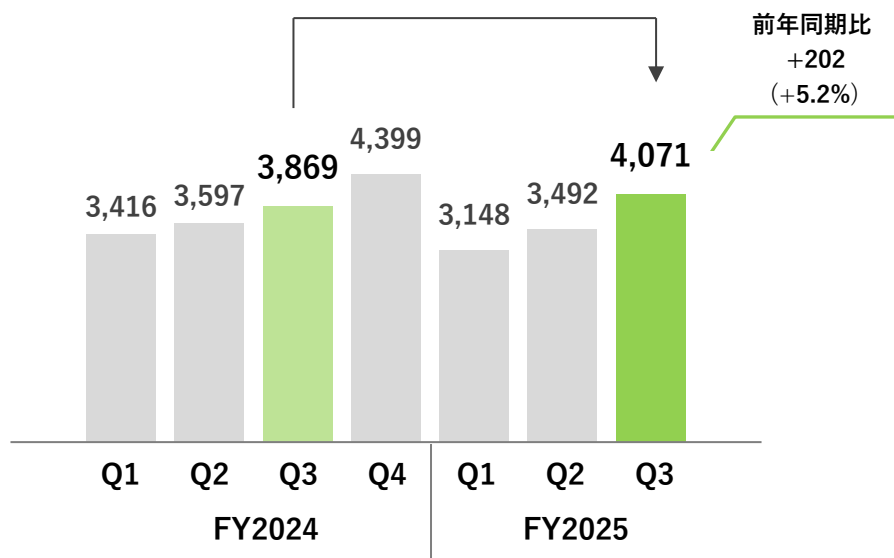
e コマース事業セグメント

- ・ 事業リストラの完遂とビジネスモデルの転換を推進。
- ・ 並行輸入商品のEC販売について事業継続を断念。事業整理を進めていく。

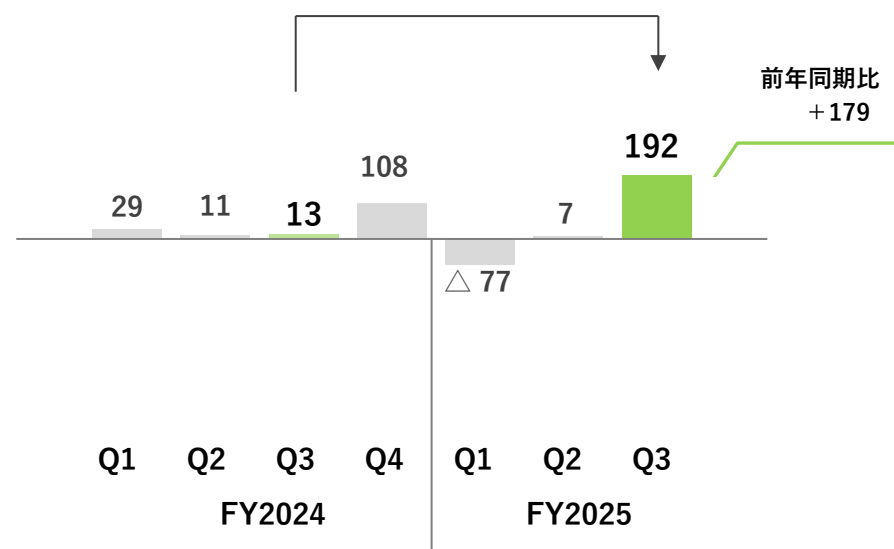
第3四半期 売上高： 10,712百万円 （前年同期比 $\triangle 1.6\%$ ）
 累計期間 セグメント利益： 122百万円 （前年同期比 $+124.6\%$ ）

※事業整理損失引当金繰入額1,002百万円を特別損失に計上（2Q：151百万円、3Q：851百万円）

売上高 四半期推移



セグメント利益 四半期推移



貸借対照表の推移【連結】

- 四半期純利益の計上などにより、健全な財務状況を維持。

(単位：百万円)

| | 2025年3月期末 | 2026年3月期 第3四半期末 | 増減額 | <主な増減項目> |
|----------------|---------------|--------------------|---------------|---|
| 流動資産 | 38,679 | 39,927 | +1,248 | |
| 固定資産 | 17,352 | 18,904 | +1,551 | 売掛金 +2,078 棚卸資産 +699 未収入金 △1,418 投資その他の資産 +1,841 貸倒引当金(固定) △521 |
| 資産合計 | 56,032 | 58,832 | +2,800 | |
| 流動負債 | 17,903 | 20,095 | +2,191 | |
| 固定負債 | 1,658 | 1,765 | +106 | 買掛金 +450 未払金 +1,478 未払法人税等 △819 事業整理損失引当金 +1,002 |
| 負債合計 | 19,561 | 21,860 | +2,298 | |
| 純資産合計 | 36,470 | 36,972 | +501 | 四半期純利益 +2,151 剰余金の配当 △1,967 自己株式 △822 |
| 負債純資産合計 | 56,032 | 58,832 | +2,800 | その他有価証券 評価差額金 +919 |
| 自己資本比率 | 65.1% | 62.8% | △2.2P | |

2026年 3 月期 通期業績予想

2026年 3 月期 通期業績予想【連結】

- 成長ドライバーであるソリューション事業が堅調に推移し、営業利益及び経常利益は前回発表数値を上回る見通し。
- 一方で、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、e コマース事業の不採算事業撤退に伴う特別損失を計上。

(単位：百万円)

| 2025年 3 月期 (実績) | 2026年 3 月期業績予想 | | 増減額 下段：(増減率)／[率差] | |
|---------------------|-------------------------|------------------------|----------------------|-----------------|
| | 前回発表 (2025年10月31日発表) | 今回発表 (2026年1月30日発表) | 対 前期実績 | 対 前回発表 |
| 売上高 | 84,030 | 87,000 | +2,969 (+3.5%) | — — |
| 営業利益 (営業利益率) | 6,052 (7.2%) | 5,400 (6.2%) | △452 [△0.8P] | +200 [+0.2P] |
| 経常利益 (経常利益率) | 6,424 (7.6%) | 5,800 (6.7%) | △424 [△0.7P] | +200 [+0.2P] |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 4,267 | 3,100 | △1,467 | △300 |
| R O E (自己資本利益率) | 12.2% | 8.4% | △4.6P | △0.8P |

2026年3月期 通期業績予想【セグメント別】サマリー

- セグメント別では、下記のとおり業績予想数値を修正いたしました。

(単位：百万円)

| 2025年3月期 実績 | | | | 2026年3月期 通期業績予想 | | | | 増減 | | | |
|-------------|-----------|--------|---------|-------------------------|--------------|------------------------|--------------|--------|-----------|--------|-----------|
| | | | | 前回発表 (2025年10月31日発表) | | 今回発表 (2026年1月30日発表) | | 対 前期実績 | | 対 前回発表 | |
| | | | | 金額 | 増減率 (利益率) | 金額 | 増減率 (利益率) | 差額 | 率 [率差] | 差額 | 率 [率差] |
| 売上高 | ソリューション事業 | 31,223 | +24.9% | 36,300 | +16.3% | 36,300 | +16.3% | +5,076 | +16.3% | — | — |
| | 通販事業 | 38,993 | △0.4% | 36,800 | △5.6% | 36,800 | △5.6% | △2,193 | △5.6% | — | — |
| | eコマース事業 | 15,281 | △12.7% | 14,700 | △3.8% | 14,700 | △3.8% | △581 | △3.8% | — | — |
| | グループ管轄事業 | 3,543 | +8.4% | 3,900 | +10.1% | 3,900 | +10.1% | +356 | +10.1% | — | — |
| | 連結調整 | △5,012 | — | △4,700 | — | △4,700 | — | +312 | — | — | — |
| | 計 | 84,030 | +5.3% | 87,000 | +3.5% | 87,000 | +3.5% | 2,969 | +3.5% | — | — |
| セグメント利益 | ソリューション事業 | 889 | (2.9%) | 1,500 | (4.1%) | 1,700 | (4.7%) | +810 | [+1.8P] | +200 | [+0.6P] |
| | 通販事業 | 5,210 | (13.4%) | 4,000 | (10.9%) | 4,000 | (10.9%) | △1,210 | [△2.5P] | — | — |
| | eコマース事業 | 163 | (1.1%) | 250 | (1.7%) | 250 | (1.7%) | +86 | [+0.6P] | — | — |
| | グループ管轄事業 | 164 | (4.6%) | 50 | (1.3%) | 50 | (1.3%) | △114 | [△3.4P] | — | — |
| | 連結調整 | △3 | — | 0 | — | 0 | — | +3 | — | — | — |
| | 計 (経常利益) | 6,424 | (7.6%) | 5,800 | (6.7%) | 6,000 | (6.9%) | △424 | [△0.7P] | 200 | [+0.2P] |

※ 当期（FY2025）より報告セグメント区分を一部変更しております。

本ページにおいて、前期比較のため、FY2024実績数値を組み替えて表示しております。

Appendix

- ・ 事業概要
- ・ 会社概要

事業セグメントおよび事業概要 (2025年12月31日現在)

通販まるごとソリューション

scroll

ソリューション 事業

E C・通販事業者を360度サポートする「ワンストップソリューションサービス」を提供しています。

scroll
360°

CatchBall
株式会社キャッチボール

MOSHIMO

BeBorn

YINHENA
CHENGDU INTERNET SERVICE

ZonExpert

通販事業

主に生協宅配事業の組合員様向けに通信販売（カタログ・一部インターネット）を展開しています。

scroll

scroll
international

詩克樂商貿（上海）
有限公司

SCROLL
VIETNAM
CO.,LTD.

SCROLL
BANGLADESH
CO.,LTD.

e コマース事業

主に自社サイトやショッピングモールを通じて、専門特化した商品のインターネット販売を行っています。

AXES

Naturum

株式会社ミヨシ

木草花
SORAMOCKA

Travex
TOURS

グループ管轄 事業

全国各拠点の物流センター運営、不動産の有効活用の機能を担っています。

scroll
logistics

※当期（FY2025）より報告セグメント区分を一部変更しております。
（FY2024までグループ管轄事業に含まれていた一部海外子会社を通販事業に移管。）

会社概要

株式会社スクロール (Scroll Corporation)

| | | |
|---------|---|--|
| 本 社 | ： | 静岡県浜松市中央区佐藤二丁目24番 1 号 |
| 代表取締役社長 | ： | 鶴見 知久 |
| 設 立 | ： | 1943年（昭和18年）10月 1 日 |
| 証券コード | ： | 8005（東京証券取引所プライム市場） |
| 資本金 | ： | 6,229百万円（2025年12月31日現在） |
| 主な事業内容 | ： | E C・通販事業者等へのソリューション事業 アパレル、雑貨等のE C・通販事業 |

スクロールグループ

統合報告書 2025

2025年 6 月30日発行

みどころ

- ・トップメッセージ
- ・価値創造ストーリー
- ・社外取締役インタビュー

■公開URL

<https://www.scroll.jp/ir/annual/>



通販まるごとソリューション



お問合せ窓口

経営統括部 経営企画課

TEL : 053-464-1114 (直通)

E-mail : ir@mb.scroll.jp

ホームページアドレス <https://www.scroll.jp/>

■将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。